

Hand in Hand

Vol. 212

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。
新たな旅立ちをした女たちはいま手をとり合い、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。
ハンド・イン・ハンドは、生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

【夜の恐さ、人間の恐さを教えよう】

■12歳の少女たちが監禁され、監禁した男は自殺していたという事件には驚きました。同時に、子どもの親としては、どう子どもを守るべきか暗澹たる気持ちにもなりました。「ちょっと掃除してくれたら、小遣いをやるよ」という言葉にどうして子どもたちは乗ってしまうのでしょうか。40～50代の男たちのお茶の相手まで引き受ける少女がいると言います。「お茶」の相手のはずが、豹変し、薄汚い男になってセックスを迫ったりするという事に子どもたちはどこまで気づいているのでしょうか。

■強姦というと、強姦された子どもを傷つけるという理由で（もちろんそうした配慮も必要ですが）、新聞等では、「少女にいたずら」などと書かれ続けてきました。しかし、殺人に等しい犯罪をした卑劣な男たちに、それは人間の尊厳を踏みにじる犯罪であるのに、「いたずら」程度の軽い行為としてしか認識させないという現実を助長したのではなかったかと思います。

■児童買春を罪とも思わぬ薄汚い大人たちをばびこらせてきた社会だから、親としては子どもを守らなければなりません。そのためには、夜は怖いこと、甘い言葉には嘘があること、案にお金の入る仕事はないことを、そして特に、人は豹変することを教えるべきでしょう。

■私の子どもの頃は都会でも夜は暗く、マンション住まいと違って昔の家には暗闇が沢山あって、特に縁側の端にあるお手洗いなど水洗トイレではないし、怖い所でした。昼間だって、人影の少ない所では、変な男がズボンを下げてにやけているなど、おぞましい体験をしょっちゅうさせられたものです。子どもで、女であるというだけで、大人からさんざん嫌な目にあわされることを身をもって私たちは知っていて、できるだけ「怖い思い」をしないように用心して用心して生きてきたように思います。

■「肌もあらわな格好をしないこと」「夜、出歩かないこと」と、女であることへの制約が余りに多くて、思春期以降随分反発もしたし、なぜ強姦された女性に追い打ちをかけるように、「夜、一人で歩いていたらだ」と非難するのかと怒ったけれど、昔の人たちは夜の恐さだけでなく、人には悪意があること、人間は豹変することをよく知っていたのでしょうか。

■今の子どもたちは夜や自然の恐さ、人間の恐さに鈍感過ぎはしないでしょうか。私たち大人は子どもたちを、用心深く思慮深い子に育てる義務があると痛感した夏でした。

(円より子)

〈目次〉

2003年ハンド夏合宿報告

「ブラインド・テスト」に「女性と年金」

自分を見つめ直せた2日間でした

..... 2～4 P

家計簿公開

「親との同居も大変です」..... 5 P

養育費が受け取りやすくなる? 5 P

つなげよう、はんだの輪 6 P

H・I・H告知板 7 P

弁護士110番

「熟年離婚の財産分与は?」..... 7 P

「離婚110番」の日程と電話番号が
変わります..... 8 P



暑中・秋中
お世話になって
います
あたたかい
お返事を
お待ちしております

2003年ハンド夏合宿報告

— 7月26日(土)、27日(日) —

**国立オリンピック記念
青少年総合センターにて**

毎年恒例の夏合宿。お天気にも恵まれ、緑いっぱい草木のにおいに囲まれた代々木にて予定通り行いました。参加者は1日目と2日目を合わせて延べ30人。お子さんが8人、スタッフ6人、総勢44人でした。夜の懇親会は明け方まで、次の日、会が終わってからは、カフェテラスでお茶をして、語りに語った2日間でした。

■自己紹介

国会が長引き、円より子の到着が遅れるため、予定を変更して、まず参加者の自己紹介をすることにしました。この時点で全国から集まった参加者20人。お子さん4人はボランティアに連れられて別室へ。離婚後の方、離婚を考えている方、裁判中の方、一度ハンドを脱退して、また参加をされた方など、様々な方が現在の状況や心境を語られました。

その中で質問された、弁護士を選び方、調停とはどのようなものか、面接交渉について、住まいの決め方、などに対しては、経験のある方々からの親身なアドバイスがたくさん出され、時間が足りないくらいでした。

■親子の関係性について

午後3時から円を囲んで研修会を行いました。

「1979年に離婚講座をスタートさせ、地方を回っていかん講座が望まれているかがわかった。離婚以外にも、子どもの問題など、多くの問題を抱えた母親たちは、実家ですら愚痴をこぼすことができなかった」とハンドの会のいきさつから話が始まりました。

「離婚して母親1人の力で生活をやりくりしながら、とても子どものことまで手が回らない。実家に戻ると、親は戻って来た娘をついなじってしまうこともある。職場では、1人じゃ寂しだろう、とセクハラもあり、断ると即首ということも25年前は珍しくなかった」

「今では、性的虐待にしても、DV問題にしても、ネットワークがたくさん存在するようになった。が、当時は何もなく、離婚講座をすると、講座が終わっても参加者はなかなか帰ろうとせず、場所を変えて話をするということになると、30名ぐらいも残っていた。講座に参加すると、元気をもらえるという意見が多く、1年後にハンドの会を結成した。国会議員になって活動が制限されてきたが、これからのハンドの会の盛り返しに期待をしている。今、ネットワークを必要としている時代である。若い人たちの力を借りて、ハンドの会を盛り立てていきたい」と皆さんの協力をお願い。

次に、離婚後の親子のあり方について。

「子どもは不仲の両親に仲良くしてもらいたいと思うものだが、だんだん大きくなってくると、その不仲の両親が一緒には暮らせないんだな、ということがわ



▲2日目、リラックスしてしゃべる円より子

かってくるようになる。両親が自分たちの不仲を一切子どもに知らせないようにして突然離婚すると、子どもはパニックになる。だからじわじわと時間をかけて親の状況を子どもに教えておくことも大切なこと。でないと、子どもはどうしてよいかわからない」

「子どもは成長する。例えば、別れた父親に期待や希望を持っていたとしても、子どもの書いた手紙に一切返事を書いてくれない、などの経験をしていくうちに、別れた父親の実像が見えてくるようになる」

「ただし、そんな場合でも母親のフォローはとても大事。お父さんも仕事で大変なのよね、とか、お父さんなりに悩んでいるのでしょうね、などの言葉をかけておくとよい。ダメなお父さんの行為にダメ押しすると、子どもはダメージを受ける」

「調査によると、いつでもお父さんに会っていいのよ、と伝えておくほうが、心理的には安定する。会いたいのに合わせてもらえないのは子どもにはショックである。養育費を受け取るだけでなく、父親には写真や近況を送っておくとよい。子どもの成長がわかり、面接交渉や養育費の持続にプラスになる。暴力や虐待で別れたケースまで面接交渉することはないが、子どもが幼いうちは、母親も一緒に会うなど工夫すると良い。小さい頃の父親との思い出は母親の話と同一化している場合が多いので、子どもにはプラスの幻想を抱かせておくほうがいい」

「母子家庭を上手くやっていくには、疲れた時には寝てしまい元気を回復すること。子どもがいる限り、元夫との関係は切れないが、面接交渉や養育費にとらわれなくていい。他の人がやっていることをうらやましがらず、いろんなケースがあることを知り、上手く全てのものとうつき合っていく必要がある」

■ブラインドテスト

これは、2人1組になり、1人が目隠しをして、誰かわからない別の1人が手を引き介助をして、20分程度敷地内を連れて歩く。その間、声を出してはいけないルールで、介助する側、される側の両方を体験するゲームです。

手を引かれていても、怖くてなかなか足が出ない人、信頼してさっさと歩き出せる人と様々です。



■目隠しをした感想

Aさん—— 怖い。変化が怖い。予想できないことが怖い。次にどうなるかわからない。目の見えない人の感覚が少しだけわかった。

Bさん—— 目が見えないので、風や外的変化に繊細になった。日光の有る無しを感じて、光を楽しみたいと思った。明るい所へ行くほうが安心。

Cさん—— 人がたくさんいるのを感じると、心理的に安心する。

Dさん—— 足の裏に神経が集中する。感覚が鋭敏になる。

Eさん—— 将来介護されることが不安になった。

Fさん—— 介助してくれている人が見えないので、ちょっとした指示や動作に優しさを感じた。

■介助した感想

Gさん—— 言葉が使えないので伝えにくい。段差を少し止まって知らせた。段差を足踏みして伝えたかったが、伝えにくかった。

Hさん—— 階段があることを伝えたかったが、伝えにくかったのでスロープにした。最初に目隠しをして怖さがわかったので、それに気を使ってやった。

■テストの効用

見えないことでの苦痛、しゃべれないことでの苦痛を経験することにより、自分の性格や自分というものがわかります。

たとえば、自分は人にずっと身をゆだねられるタイプか。ゆだねるのが嫌だと感じる人もいます。また、自分は人のケアが上手いか苦手かということもわかります。相手を怖がらせてしまうとか、怪我をさせてしまうのではという不安は、相手にも伝わるものです。このゲームを通して、言葉以外で相手に伝えること、ボディ・ランゲージで伝えることの難しさと面白さがわかるのではないのでしょうか。

自分を知り、そして、相手との関わり方を考えることで、人との関係や距離の取り方を知る上でも役立つゲームだと思います。

■それぞれの自分の人生をどう生きるか。

2日目は、まず10時より円より子による講義「女性のライフサイクルと離婚制度」。

今回の合宿では、子どもの面倒を見てくれるボランティアの学生さんをお願いしました。2日間子ども達と一緒に過ごしてくれた、彼女たちからの感想です。

●最初、お母さんから離れるのを嫌がる子どもたちを見た時には、何時間もお母さんから離れて大丈夫なのだろうかと、少し心配になりました。しかし、遊ぶための部屋に移動すると、子ども達から、あれがやりたい、これがやりたい、と言ってきてくれたので、安心しました。

喧嘩することもなく、みんなが仲良く遊ぶことができました。また、年上のお姉さんたちが、私たちの気づかないところを「こうした方がいいんじゃない?」と提案をしてくれたり、先に立っていろいろとしてくれたので、私たちはあまり出る幕なし、という感じで、良い雰囲気だったと思います。

最後まで疲れを見せることなく、元気いっぱい遊ぶことができ、私たちも楽しく過ごすことができました。今回参加することができて、楽しかったです。(Nさん)

●私は2日間、ボランティアをさせていただきました。

初めは、子ども達は、初対面の私と楽しく過ごすことができるのかなあと、少し心配でしたが、子ども達はすぐに慣れてくれて嬉しかったです。子ども達同士も自然と仲良くなっていて、みんなでお化け屋敷をしたりしていました。

遊び道具があまりなくても、いろいろな遊びを、自分で考えていて、発想が豊かだなと思いました。

元気な子ども達と一緒にいることで、私も楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。(Mさん)



〈次号予告〉

◇あなたの住んでいる市、区、町、村の住み心地を教えてください!!

例) 私の区では小学校入学まで医療費が無料です。

◇あなたの経験を教えてください。

離婚する時、こんなことをして良かった。これだけはしておいたほうが良い。等々。お待ちしております。

昔、ハンド・イン・ハンドで老後のアンケートを行いました。その中で、定年後も働き続けたい。死ぬ間際まで元気に働きたい、と答えた人がとっても多かった。しかし今の離婚女性の現状は、3Kの辛い仕事をパートでしていても時間や日数を削られきつい思いをしていたり、リストラされて去った人の分まで仕事が回って来て、毎日遅くまで残業をせざるを得なくなっていたりで、働き続けたいという人は多くない。しかし、昇進も昇給もしないし、希望退職を募られる中で、一度辞めてしまった後の仕事の無さ、収入の低さを聞くと、どんなにしんどい思いをしても仕事を辞めることもできないのが現状です。

ではそんな中で自分の人生をどう生きていくか。資格を取ることが必要なのか、ランクアップするにはどこをどうしたらいいのか。一度考えてみる必要が出てくる時期なのかもしれません。

■自分自身の棚卸を

そこで、ここで自分自身の棚卸をやってみましょう。自分には何がやれるのか、人のためになっているのか、子どものためにはなっているのか、今の仕事は自分に向いているのか、他からの評価はどうか、自分は何をしたいのか、後何年やっていくのか、今からどんな勉強をし、どんな資格を目指したらいいのか、そんな様々なことを、仕事や収入や生きがいという面から捉え直しててみてはどうでしょうか。

明日何が起こるか全くわからない、限られた人生だから、顔の表情を変えることなくゆったり生きることが求めているものです。そのためには、夢中になれる、生きがいになる、食べていける仕事や趣味などを探すことも大事ですね。きれいな空や雲を感じる時間などもとても大切だと思います。

皆、悩んで悩んで離婚をしたのだから、その選択が間違っていたとは思いたくない。が、しばらくは体を壊してしまうことも多いです。まず寝ることがとっても大事です。寝るためには、体を動かすこと。

■身体を動かし、よく眠ること

いい仕事がないなんて思わずに、まず、1ヶ月でもいいから、今ある仕事に就いてみましょう。肉体労働でもいいじゃないですか。なんで私が、こんな安い給料で、なんて思わずに。働いて疲れが出ると寝られるようになり、食欲も出てきます。そうやって元気になると、必ず次の仕事が見つかるものです。きっと誰かが見て評価しています。そうしてステップアップしていくものなのです。大丈夫、離婚したあなたは強い。

これからは、暮らし方や仕事のやり方を、それぞれに合わせて、柔軟に考えることがとっても大切なことになってくるのだと思います。

■女性と年金について。

続いて、厚生労働省年金局年金課の東修司企画官をお招きして、平成16年に予定されている、年金改革についてお話を伺いました。

改革の中で「女性と年金」をめぐる議論は、短時間労働者への厚生年金の適用拡大、第3号被保険者制度の見直し、次世代育成支援、遺族年金制度、離婚時の年金受給権分割制度、など、多義に渡っています。が、ハンドの会員にとって一番関心があるのは、離婚時の年金受給権分割制度についてではないでしょうか。熟年離婚が増えている現在、別れた妻が仕事を探して生活をしていくのはとても困難です。離婚しても夫の年金を分割して、別れた妻に与えて欲しい。それは離婚女性の願いでもあります。

1つの方法として、年金受給額を分割する方法があります。離婚の際、または離婚後にも、相手の年金の譲渡、差し押さえができるようにしようというものです。が、年金そのものを分割する性質上、相手が死亡した場合、年金そのものの支給がなくなるという問題があります。また年金をもらえる年齢に達していない夫婦の離婚の場合、不確定なものへの取り決めということから判断がとっても難しいという問題もあります。

次に、年金受給権を分割するという方法もあります。この場合、相手が死亡した後にも年金は受給できます。が、年金の保護の兼ね合いもあって、とても難しいものだと思います。また、合意の分割の場合の手続きの方法、分割の上限の決め方など、議論する問題は山積だと思われます。

Q—— 離婚をした女性が死亡した場合への子どもへの遺族年金は？

A—— 国民年金に加入していた母親が死亡した場合、生計を共にしていたその子どもに支給される遺族基礎年金は年額79万7,000円で、子どもが18歳到達年度の末日まで支払われます。

Q—— 短時間労働者への厚生年金を拡大するために、収入が低くても年金に加入するようにすると、企業がなかなか対象者を雇わなくなるのではと思われるが。ただでさえ時間を短く、日数を少なくされている高齢の労働者が多くなっているのに。

A—— 確かに企業の負担は増える。が、企業の就業調整ができにくくなるように改正案を作っていくつもりである。また、実施にあたってもいろんな事例を調査して検討していきたいと思っている。

Q—— 離婚時の年金分割の話は、決定なのですか？

A—— いえ、今後の改革のための1つの案であり、決まったわけではありません。今後の話し合いによってはどうなるかまだわかっていません。



家計簿公開

第141号 神奈川県 Wさん

〔家族構成〕

私 37歳 (会社員)
娘 8歳 (小学2年生)
私の父 68歳 (会社員)
私の母 64歳 (専業主婦)

〔住居〕

親の持ち家 (4LDK)

家計簿内訳 (2003年7月分)

〔収入〕	
給与	250,000円
養育費	50,000円
合計	300,000円
〔支出〕	
家賃と食費光熱費として家に入金	100,000円
養育費貯金	50,000円
子どもお稽古	30,000円
交通費	10,000円
娯楽、教養	20,000円
服飾費	10,000円
保険	50,000円
貯金	30,000円
合計	300,000円

結婚していた頃から私の両親と同居でした。離婚の原因はいろいろありますが、一言で言うならば性格の不一致ということでしょう。

離婚は調停離婚で、お互いに弁護士を立てました。養育費の額でもめたぐらいで、相手は親権は最初から放棄していました。なんか悔しいので、養育費はいただくものの、使わずそのまま貯金をしています。いずれ娘に渡すつもりです。

現在、私と娘はそのまま実家に住んでいます。住まいは神奈川の田舎にあり、私の仕事場は都心で、仕事はとても忙しく、帰りが終電になることもよくあります。そんな時や夏休みなど、娘を見てくれる両親がいるのはとても心強く思っています。

しかし一方では、娘の面倒を全てまかされた責任感や時間的な余裕がないことから、母が疲れてしまっているという問題も抱えています。

もっと娘と過ごす時間を取れだとか、勉強を見てやれ、土日はどこかに連れて行ってやるべきだ、朝食の支度ぐらひはきちんとすべきだ、おもちゃを買い与えすぎ、など、口を出されると、ついつい反発してしまい、険悪な雰囲気

なることもあります。

そうになると、間にいる娘が傷つくのがわかっていても、なかなかお互い意地を張ってしまい、何日も口をきかないなんてこともあります。仕事をしていても、そのことが頭から離れず、ストレスがたまる一方です。

私自身もひとり娘で、ずっと両親の元にいたため、全く親離れ子離れしていないんだなあと感じます。それが果たして娘のために良いのか。

しかし、ひとり働いて娘を育てていかなければならないし、今の仕事は会議が夜にあって、帰宅が遅くなることが多いので、両親の助けは絶対に必要です。

以前は、その母親との問題や、1人で仕事をして、収入を得て生活していかなければならない重圧から、誰かいい人がいたら、すぐにでも再婚をしたいと思っていました。周りにも離婚をしている男性や、独身の男性は結構たくさんいる方だと思います。しかし現実はどうそう上手く行かず、一度失敗したからか、男性を見る目は以前より厳しくなったような気がします。なかなか再婚って難しいですね。しばらくはこのまま生活していくことになると思っています。

養育費が受け取りやすくなる？

——強制執行手続の改正と
ガイドライン——

養育費の不払いがあった場合に、将来分も強制執行できる制度を盛り込んだ「担保物権及び民事執行制度の改善のための民法等の一部改正案」が、先の通常国会に提出され、7月25日可決、成立しました。

取り決めているにも関わらず、養育費が支払われないケースも多いけれど、今までは、「相手との交渉が煩わしい、関わるのが嫌」や、「相手に借金があり支払い能力がない」、「強制執行の手続きが煩雑」「不払いの度に手続をしなければならぬ」と、泣き寝入りしがちでした。

この法律によって、不払いがあった時、1度の手続で将来分の養育費についても給与の1部(2分の1を

限度)を差し押さえ、給与天引きで養育費の口座に振り込んでもらえるようになります。ただ、公正証書(強制執行受諾文言入りのもの)や調停調書等、強制執行が可能な公的書類で取り決めておく必要があります。ない場合は、調停等での取り決めが必要です。

また、裁判官等で構成される「東京・大阪養育費等研究会」が、養育費の算定表を作成。今後、裁判所の実務に利用されることでしょう。

算定表は、子どもの人数と年齢(14歳以下、15歳～19歳に分類)によって表が違います。また、養育費を支払う親と養育する親の年収は給与所得者と自営業者で設定が異なっており、標準的な養育費の月額が算出できるようになっています。

この算定表によると、養育費を支払う親の年収が600万円、養育する親

の年収が130万円では、子ども1人(14歳以下)の場合、養育費は月額4～6万円に、子ども2人(14歳以下と15～19歳)の場合、8～10万円になります。

さらに、厚生労働省がこれを基本にわかりやすいガイドラインを作成中。養育費のガイドラインと強制執行の手続が当事者1人でできるようわかりやすく解説したガイドブックを今夏作成し、母子相談員に配布したり、廉価で販売する予定です。

せっかくガイドラインが作られ、養育費を公的書類で取り決めたとしても、自営業の場合、給与の差し押さえは難しいのですが、預金、動産、不動産の差し押さえはできます(この場合将来分の差し押さえはできません)。

ガイドブックができたら、ハンドのHPにも詳しく紹介します。

つなげようはんだの輪

ホームページ：http://www.madoka.nu/
2か月に1回のハンドですがホームページをぜひ活用して下さい

皆さんの身近に起こった出来事、悩み相談、友達募集なんでも結構です。
 文通希望の方は、事務局までお送りくだ

さい。相手の方へ転送します。
 皆さんからのお手紙、メール、はがき、FAX等お便りをお待ちしています。

TEL：03-3261-1835
 FAX：03-3261-1836
 e-mail：mukai@kazoku-mondai.co.jp

■夏合宿！ とても楽しく有意義な時間が過ごせました

T・M (埼玉県・?歳)

先日は、初めて、夏合宿に参加させていただき、26日(土)のみの日帰りでしたが、とても楽しく有意義なすばらしい1日を過ごすことができました。

あんな大都会の真ん中に、都会のオアシス、そして、私たちハンドの会員にとっては心のオアシスを感じることができました。緑も本当にきれいで、今度子どもとも行こうと思います。

円さんの講義、懇親会、ブラインド・テストもすばらしく、ますます円さんを応援して、そしてハンドの手をつなぐ精神で母子家庭をPower Up!! 母親も子どもも弱い立場の人、頑張ろう、声を上げようという気持ちになりました。

遠方の方など事情があって参加できなかった方々は、誌面から感じていただいて、皆でハートでつなぎ合っていこうねという気持ちです。

残念ながら、8月30日の会合は、パン作りを習う(何でも食べていけるようにと公民館で)ので、行けません。発送のお手伝いもできませんが、また参加したいと思います。欲張りですが、お正月は子どもと2人で過ごす人も多いかもしれないので、冬合宿！ 無理でしょうね。では、皆さんお元気で。ありがとうございました。

■同じような立場の方と話がしたい **O・M (愛媛県・53歳)**

先日はじめて離婚110番に電話をさせていただきました。夫との離婚を決意し、今年3月5日に夫に離婚をして欲しいと言いましたが、全く聞き入れてもらえないまま3ヶ月が経ってしまいました。この間、どうしたらよいかわからず、とりあえず本屋さんに行き、数ある本の中から一番いいと思って選んだ本が「円満

に別れるための離婚の方法」というものでした。その中に離婚110番というものがあったので、お電話させていただきました。

受話器の向こうの声はとっても優しい声で、優しく語りかけてくださいました。暗く沈んでいた私の心が和み、向こうの方にボ～と灯りが見えたような気がいたしました。離婚110番のアドバイス通り、調停の方法しかない私も思っております。

ハンド・イン・ハンドの210号を送っていただいてどうもありがとうございました。とっても心強い書物でした。本日、購読料を振り込ませていただきました。これから送付をよろしくお願いします。ここでお願いやら、お尋ねしたいことがあるのですが。

210号の中にも書いてあるように、私も私と同じ立場で悩んでいる人と話しがしたいのですが。たとえば、210号の中のU・T(広島)さん。個人的にお話(電話とか可能ならば私が広島まで出向きます)やら、またお便りとか教えてもらいたいです。また、U・Tさんに限らず、私のように離婚がしたいのだけど夫がまるで応じない、調停または裁判までいって離婚できた人を教えていただきたいのですが、駄目なののでしょうか。

私は53歳で、パソコンは持っていません。電話も、PHSしか持っていませんので、メールはできません(PHSでメールはできますが)。これから、調停の申し立てとか、調停で上手くいかなかった時とか、自分の将来とか、私が離婚することで、4人の子どもの達に与える影響とか、世間体とか、不安は限りなく広がります。

同じ悩みを持つ人、またU・Tさんのように離婚できた人とお話ができれば、私の不安も少し楽になると思います。

離婚の理由は、約14年間スナックのママとの浮気をしていた夫と、人間性(暴力・暴言)、モラルの欠如

(例えば車の免許取り消しになってから平気で毎日車を運転している)、酒に狂う、短気、自己中心的など。

これまで離婚しなかった理由は、子ども達が大きくなるまで(最低大学まで)面倒見るのが親の責任だと思っていたから。その子ども達も、一番上の娘(28歳)は昨年秋結婚しました。長男(26歳)は研修医2年目です。次男三男(23歳、双子)も大学を卒業して社会人2年目です。私ももう50半ばを迎えます。残りの人生で、自分の幸せをもう一度つかみたいと欲を出しています。毎日午後1時から5時まではスーパーで働いています。

▲O・Mさんと話をしたい方は、ご連絡ください。手紙などは事務局宛にお送りください。転送いたします。

■211号旧姓にへの感想

W・O (東京都・?)

ハンド211号の「離婚届を出した際に結婚時の名前を継続して使うことにしたが、子どもが成人すれば姓を戻すことに問題がないと考えられ、認められているようだ」とのこと、とても興味深く拝見しました。

私も婚氏を継称して現在に至っています。婚氏については、離婚時にとても迷いましたが、私が加入している共済団体から、姓が違くと生命共済等で、子どもが遺族として認定されない場合もありうる、と伝えられ、婚氏続称に踏み切りました。「子どもの成人に伴い、母親の姓を戻すこと」の、引き続きのフォローアップ記事を期待します。

以前の「家計簿公開」で、資格取得を目標にしている方の記事がありました。ハンド誌上で、資格取得の体験談シリーズを企画してもよいのかも。ちなみに私が考えたシステムアドミニストレータ(パソコンやサーバの管理者)、この試験の難関いわゆる午後問題、コツがあるんですよ。こっそり教えちゃいたいです。



**第161・162回
大阪のニコニコ離婚講座**

〔9月〕9月6日（土）午後1時半～4時半、千葉征慶氏（臨床心理士、産業カウンセラー）の「男のライフスタイルとストレス」。

〔10月〕10月4日（土）午後1時半～4時半、講師は松尾直嗣弁護士。

〔11月〕11月8日（土）午後1時半～4時半、厚生労働省担当者による「母子家庭の就労支援について」。

いずれも参加費1,500円、会場はドーンセンター（大阪府立女性総合センター）で。

竹川幸子法律事務所

☎06-6393-1331

各地の会合

★東京の会合

▼9月25日（木）18:30～麹町で。

▼11月1日（土）13:00～麹町で。会報213号の発送をしながらお話ししましょう。事務局橋本、鈴木へお問い合わせ下さい。

E-mail:mukai@kazoku-mondai.co.jp

☎03-3261-1835

FAX03-3261-1836

★大阪の会合

▼9月27日（土）午後1時～4時半、竹川幸子法律事務所。

☎06-6393-1331

★ハンド愛知・講座のお知らせ

▼10月18日（土）午後2時～4時半、愛知県中小企業センター（JR名古屋駅歩10分）で、「熟年離婚」について、メリットとデメリットを体験者のお話と共に考察します。参加費1,500円。

▼愛知「WITH 離婚・再婚心の相談室」面接相談を第2、4土日午前10時半～午後5時に。有料。要予約。

★ハンド香川の会合のお知らせ

皆さんの都合で会合を開きますので、までご連絡を（夜8時以降）。

☎

★ハンド大分の会合のお知らせ

世話係 まで、ご連絡下さい。

☎

★ハンド埼玉の会合のお知らせ

お問い合わせは世話係 まで。

☎/FAX:

★ハンド群馬の会合のお知らせ

10月12日（日）にハイキングをしませんか。世話係 までご連絡を。

☎

★ハンド長崎の会合のお知らせ

9月21日（日）と10月19日（日）午後1時～ 宅で開きます。子連れ

でも、もちろんOK!!

☎

E-mail:

《お世話係》

★仙台:

★東京

★埼玉

.....

★群馬

★静岡

★愛知

★大阪

★岡山

★広島

★香川

★福岡

★新潟

.....

★長崎

★熊本

★大分

★宮崎

★円より子の本は、残念ながら最近本屋に並んでいません。図書館で借りて下さい。図書館に無い場合は、リクエストして入れてもらうようにして頂ければと思います。円の著書を知りたい方は、円のホームページをご覧下さい (<http://www.madoka.nu/>)。会報も最寄りの女性総合センターや母子福祉センター等、公共機関に置いてもらうよう頼んで下さい。

弁護士110番



結婚して26年、私は55歳、夫は58歳です。子ども2人は成人しています。夫は16

年前に理由を言わずに退職してしまい、それ以来全く働いていません。腹が立つと周囲の物を壊す、暴言を吐く、離婚を迫るなどしてきました。

財産としては、夫婦の共有名義の土地、家屋とそれぞれ名義の預貯金、個人年金、郵政公社の生命保険（満期額200万円）などです。土地、家は1,600万円で購入し、ローンは夫の退職金と持ち株を合わせた500万円位で、全額返済しました。

夫の国民年金と生命保険料は、夫が退職後は私が払ってきました。離婚する場合には、財産分与や慰謝料はどうなるのでしょうか。



離婚に伴う財産分与を考えるにあたっては、結婚後に夫婦の協力で形成した財産と言えるかどうか、また、財産形成に対するそれぞれの貢献度の度合いが問題になります。

16年間も働いていないということですが、夫には何らかの固有財産があったのでしょうか。文面からではわからないのですが、例えば親の遺産や遺産からの収益などがあったのでしょうか。親から遺産相続したような財産や遺産である不動産から上がる賃料収入などは、夫の固有財産ということになります。従って、これらは財産分与の対象になりません。

反対に、夫にそのような固有財産がなく、しかも無収入でもっぱらあなたが働いて財産形成をしてきたということであれば、夫には財産形成への寄与はほとんどなかったということになり

ます。

但しその場合でも、退職金や持株で自宅のローンを返済していることは、財産形成への貢献となります。

生命保険料のように、夫婦の協力が有る部分と無い部分がある場合は、その割合を考慮する必要があります。

また、慰謝料は、婚姻の破綻を招いたことに責任がある場合に請求できます。物を壊したり、暴言を吐く、家族を扶養しないなどは、有責性を認められると考えます。

婚姻期間が26年間と長いことも、慰謝料算定の要素になります。

☎06-6364-3014

弁護士 段林和江



思っきり遊んでしゃべって、
すっきりしました
—ハンド大阪夏合宿報告—
(39歳)

7月20日(日)11時に集合でしたが、遅れた方を待って昼前に長居市民プールに着きました。4家族8人、子ども達は待ちきれず、プールに一直線でした。

一泳ぎしてからプールサイドでお昼を食べました。滑り台が2種類あり、子ども達が遊んでいる間に、親はおしゃべりを楽しみました。

面識のない子ども同士は、お互いの距離を縮めるのに少し時間を要しましたが、次第に仲良くなることができました。

午後4時頃、長居ユースホテルに入り、もう1組が遅れて参加。部屋は新しくきれいでした。まずはお風呂に入りました。ちょっと狭いけど私達だけでゆったりしました。隣の男性用からは奇声が聞こえ、息子達は早くもハイテンションになっていたようでした。

夕食前にもう1人合流され、6家族、13人が集合。食後にテレビを見た後、買い出し部隊が帰るのを待って、花火をしました。皆でする花火は楽しそうで、子どもたちは本当にいい顔をしていました。

子どもたちは興奮してなかなか寝なかったけれど、大人はお酒を飲み

☎ 03-5850-8022

「離婚110番」の日程と電話番号が変わります

在宅でパソコンを使った就労を支援する「NPOあごら」の電話相談業務を現代家族問題研究所が委託されることになりました。そのため、9月13日(土)から「離婚

110番」の日程と電話番号が下記に変わります。お間違えのないようおかけ下さい。

日程・第1、3、5火曜日11:00～15:00
第2、4土曜日13:00～17:00



ながら、今抱えている問題を相談したりアドバイスしたり、それぞれの思いを話し合いました。又心理学を教えている方もいて、話を聞けて夜遅くまで盛り上がりました。

翌日、子ども達は公園、博物館に行きました。合宿の途中、ハンドの先輩方に参加してもらい、時間を気にせず色々なことを話せて、また子どもたちも一緒に遊べて良かったと思います。思っきりしゃべれてすっきりしました。

今回は、少し遠くても空気のおいしいところで、自然を満喫なんてどうでしょうか？ できれば温泉なんて…と、欲を持っています。ご意見があれば、ご連絡下さい。

■事務局便り■

★この10年、国会の仕事がハードで、ハンドの合宿の時はたいい体調を崩していたのですが、今夏の合宿は元気に参加でき、夜遅くまで一緒にしゃべったりヨガ(?)をやったり、とても楽しい時間を過ごしました。私の本を読んで共感したと言ってくれた人は、私がTVに出たり、本を書いていた頃はまだ小学生くらいだったということにちょっとショックを受けましたが…。(円)

★夏は大好きな季節です。青い空の下、青い海に釣り糸をたらし、青い魚を釣る。それを刺身にして、畑で取れた野菜と一緒に、酒の肴にして友と一杯やる、ってのが、将来の夢です。未来の南の島へ、皆様もどうぞお出かけくださいませ。(百)

★今年は、暑い！暑い！夏はどこへやら。涼しい中、どこか遠慮がちに聞こえてきたせみの声。やっぱりせみの声はギラギラした太陽の下で聞きたかったなあ。気がつくところから、つくつくぼうしの声が。(直)

★今年は冷夏。太陽がこんなにありがたくなって、久々に感じました。野菜の値段は高騰。お米は実るのでしょうか……心配です。(由)

「きつといい日が…」

(大分・48歳)

娘が出勤して30分位経つと、いつも「今日も無事に職場に着いただろうか」と心配してしまう。

まだ免許取り立てで、18キロ程の溪谷にある行楽施設に、今年高校を卒業して働いている。

子どもの頃からアトピーがひどく喘息で痙攣の発作が出たり、病院との縁の切れない次女は、学業も悲惨な状況だったから、3人の娘の中で一番心配した子である。

けれども素直でおっとりとした性格で、不器用ながら職場の先輩に恵まれ、毎日頑張っている。

離婚した時、次女は6年生だった。私は胃に穴が開いた程、悩んで苦しかった。世間体も気になった。でも、世間の実態って何だろ

うと思うと、世間は苦しくても何も手をさしのべてはくれない、それより温かい友情が何よりの支えだと気づくと、気が楽になった。

また、たった1人で3人の子どもを育てていくとなると、私が病気になるったり、死んだりしたら、スベアのもう1人の親がいないから、何かあっても私1人で切り抜けていくのかと思うと、不安で押しつぶされそうだった。

人生一寸先は闇。夫婦2人いても、いつ何が起きるか誰にもわからない。まだ起きてもないことを心配するのはやめようと思った。

子どもは日々大きくなり、親が思う程、頼りないわけではないらしい。明けない夜はない。苦しかった分、離婚した分、親の喜びは独り占めだ。必ずいい日が来る。

★購読料について

期限切れの通知の入った時に、お振りこみ下さい。

次の3通りの方法があります。

- ① 1年間3,600円(送料共)
- ② 2年間まとめて前払いの場合、7,200円を6,000円に。
- ③ 出世払いもしくは免除

どうしても苦しい方は、いつでも遠慮なく申し出てください。

(振込先) 各地の郵便局にて

00140-6-120542
ハンド・イン・ハンドの会